

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	福祉キャリアセンター	事業所番号	3410208692
住所	広島市中区吉島東一丁目22番2号	管理者名	弘中 文恵
電話番号	082-247-7333	対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>○活動場所：福祉キャリアセンター 2階相談室 ○実施日程：令和7年4月～令和8年3月 毎月第3火曜日 ○生産活動：中区地域部会公式HP电子版地域資源マップの開発・運用 ○参加人数：5～8名</p> <p>○活動概要：WEB製作を担当する利用者がディレクターとして広報委員会へ出席し、毎月検討を広報委員会にて実施し、委員にHPに必要な要望を聞き取り、またディレクターの利用者以外にも、WEBデザインに強い利用者、データベースと地図アプリに強い利用者などに協力を依頼し、チームとしてWEB制作を進めた。</p>	<p><活動の様子></p> <p>○広報委員会の活動様子： モニターでHPの内容を共有し、委員である育成会の保護者さんから意見を頂いています。</p> 
<p><目的></p> <p>福祉資源の情報が市役所など限られた場所では入手できない状況を、PCやスマートフォンから福祉事業所の位置や詳細が参照できるホームページを作成して解消を図る。</p> <p>これによって、利用・相談希望者やその関係者・相談支援職員などが、HPの資源情報や地図を元に円滑な相談支援と情報の共有を行い、福祉サービスへの接続を見込む。</p> <p>利用者は委員会の要件・要望に対して、各自得意な専門性でHP制作に参画する。</p>	<p>こんなことでお困りではありませんか？</p> <ul style="list-style-type: none"> 困っていることをどこに相談したらいいかわからない ※一人で悩まず、まずは相談員に相談してください。相談内容は事業所利用や市の窓口にも届きます。 障害福祉サービスを利用するための手続きや調整が難しい ※サービス開始後の生活や申請のサポートなど、専門の相談支援員がお手伝いします。 衣食住など基本的な生活が難しい ※住まいの確保、日々の生活費の確保、障害年金などの地域資源マップ※または相談員がサポートします。 <p>障害のある方のニーズにお応えするための様々な支援を「社会資源」といいます。相談内容や目的によって社会資源を検索できます。</p> 
<p><成果></p> <p>HP上で実際に操作できる事業所検索・地域資源マップを設置し、委員会へ報告。デザインについても中区のマスコットを元にした緑基調へ再構成し、全体的に親しみやすく・分かりやすいデザインへと改善した。</p> <p>課題として、国が公表する福祉資源情報は半年ごとに更新されるため、その都度の対応に手間がかかっている。</p> <p>今後は、更新作業の効率化や自動化の仕組みづくりが必要である。</p>	


連携先の企業等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価</p> <p>中区における福祉に関する情報や、事業所情報、地域のお役立ち情報を、障害のある方、そのご家族、地域に住まれる方々に提供するためのホームページを作成しています。継続的に会議を重ねながら、ホームページも使いやすいものへと変わってきていると思います。広報委員会の中で出たイメージや要望について、実現可能性についてのお話もわかりやすくしていただいた上で、地域の方が利用しやすい形式にして頂いています。キャリアセンターさんには技術的な面でとても助けて頂いております。</p>			
<p>今後の連携強化に向けた課題</p> <p>定期的な会議等を重ねながら、より使いやすいものを考えていく。また、ホームページの広報を行い、地域の方にも利用していただけるように情報発信を行う。ホームページ内の情報の更新についても、情報提供いただいている事業所さんへの更新依頼と併せ、福祉キャリアセンターさんに情報更新等の管理をお願いしていく。更新や管理について、業務負担が過大にならないよう広報委員会の中でも対応方法について検討していくこととしている。</p>			
連携先企業名	中区基幹相談支援センター	担当者名	佐々木 聡

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	福祉キャリアセンター	事業所番号	3410208692
住所	広島市中区吉島東一丁目22番2号	管理者名	弘中 文恵
電話番号	082-247-7333	対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>○活動場所： BIG FRONTひろしま（メイン会場）および各PC・タブレット端末</p> <p>○実施日程 令和6年9月11日（ライブ参加）および社内SNSによるオンデマンド配信</p> <p>○実施概要 「働きながら障害年金をもらう方法を考えよう」専門講座の受講 担当講師：石岡 博之 氏（特定社会保険労務士・石岡経営労務事務所） 利用者数：全利用者（当日参加+動画視聴により全員が受講）</p>	<p><活動の様子></p>  <p><目的></p> <p>○ねらい： 障害年金と就労の仕組みを正しく理解し、経済的自立への意欲を高めるとともに、安定した職業生活を送るためのリテラシーを向上させる。</p> <p>○メリット： 「働くとも年金が止まる」という不安を解消し、収入の柱（賃金+年金）を最大化させる具体的な方法を知ることで、将来の生活設計が容易になる。</p> <p><成果></p> <p>○実施した結果： 9月のオンラインライブ参加に加え、社内SNSツールにてアーカイブ動画を全利用者に配信。当日の欠席者や短時間利用者も漏れなく視聴できる体制を整え、全利用者の受講を完了した。</p> <p>○得られた成果： 動画視聴後に個別相談を希望する利用者が増え、具体的な受給要件や更新への不安が解消された。就労意欲の向上に直結した。</p> <p>○課題点： 制度改正に合わせ、定期的にこうした専門家によるアップデート講座を継続していく必要がある。</p>
---	---

連携先の企業や事業所等の意見または評価

意見・評価： 障害者雇用において、生活の基盤となる年金知識の習得は不可欠です。福祉キャリアセンター様がデジタルツール（SNS）を活用し、時間や場所を問わず全利用者が専門知識にアクセスできる環境を作ったことは、自立支援の観点から非常に先進的で意義深い取り組みです。

連携先企業（担当者） 特定社会保険労務士 石岡 博之

利用者からの意見・評価

参加した利用者からの意見・評価：

- ・「当日参加できなかったが、社内SNSで動画が見られたのでしっかり勉強できました。」
- ・「石岡先生の話が分かりやすく、働いても年金がもらえることがわかって安心しました。」

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	福祉キャリアセンター
住 所	広島市中区吉島東一丁目22番2号
電話番号	082-247-7333

事業所番号	3410208692
管理者名	弘中 文恵
対象年度	令和7年度

(I) 労働時間		65 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		60 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(III) 多様な働き方（※）		15 点
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）		5
（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

(IV) 支援力向上（※）		15 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している	○	
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。	○	
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		7
（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	
1事例以上ある場合：10点		

(VI) 経営改善計画		0 点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	
期限内に提出していない場合：-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		10 点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	175 点 / 200点
----	-----------------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間					
前年度（令和7年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	38,077	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	6,844	人
			利用者の1日の平均労働時間数	6	時間
(Ⅱ) 生産活動					
会計期間（3月～2月）					
前々々年度（令和5年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	33,880,291	円	利用者に支払った資金総額	31,937,892	円
			収支	1,942,399	円
前々年度（令和6年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	39,949,931	円	利用者に支払った資金総額	36,209,545	円
			収支	3,740,386	円
前年度（令和7年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	43,600,604	円	利用者に支払った資金総額	41,778,547	円
			収支	1,822,057	円
(Ⅲ) 多様な働き方					
前年度（令和7年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）					
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		②利用者を職員として登用する制度		③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	
◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>		◎利用者を職員として登用する制度を定めている <input type="checkbox"/>		◎在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	
④フレックスタイム制に係る労働条件		⑤短時間勤務に係る労働条件		⑥時差出勤制度に係る労働条件	
◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている <input type="checkbox"/>		◎短時間勤務に係る労働条件を定めている <input checked="" type="checkbox"/>		◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている <input type="checkbox"/>	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>		◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている <input checked="" type="checkbox"/>			
(Ⅳ) 支援力向上					
前年度（令和7年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		②研修、学会等又は学会誌等において発表		③視察・実習の実施又は受け入れ	
◎研修計画を策定している <input checked="" type="checkbox"/>		◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している <input checked="" type="checkbox"/>		◎先進的事業者の視察・実習の実施している <input checked="" type="checkbox"/>	
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。 <input checked="" type="checkbox"/>		※研修、学会等名		もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている <input checked="" type="checkbox"/>	
※研修名：「個別支援計画の大切さを考える」		実施日 月 日		※先進的事業者名：創造舎リカレントスクール	
研修講師：岡田敬之、弘中文恵		※学会誌等名：季刊誌『Grandeひろしま』		実施日/参加者数 12月 1～16日 12人	
実施日・受講者数 8月 22日 6人		掲載日 6月 1日		※他の事業所名：（一社）チャレンジド	
		発表テーマ：IT特化型就労支援における実践報告		実施日/参加者数 10月 7日 1人	
④販路拡大の商談会等への参加		⑤職員の人事評価制度		⑥ピアサポーターの配置	
◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している <input checked="" type="checkbox"/>		◎職員の人事評価制度を整備している <input checked="" type="checkbox"/>		◎ピアサポーターを配置している <input checked="" type="checkbox"/>	
※商談会等名：記録管理システム運用サポート		◎当該人事評価制度を周知している <input type="checkbox"/>		◎当該ピアサポーターは「障害者ビ7味-1研修」を受講している <input checked="" type="checkbox"/>	
主催者名：福祉キャリアセンター		人事評価制度の制定日 28年 1月 1日		※配置期間 4月1日～3月31日	
日時 7月 17日		人事評価制度の対象職員数 7名		就業時間 9時00分から18時00分	
内容：自社開発アプリのデモ及び保守契約の商談		うち昇給・昇格を行った者 7名		職務内容 職業指導員	
		当該人事評価制度の周知方法 書面掲示			
⑦第三者評価		⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている <input checked="" type="checkbox"/>		◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている <input type="checkbox"/>			
※評価を受けた日 令和5年9月5日		※認証を受けた日 月 日			
第三者評価機関 山口県社会福祉協議会		規格等の内容			
(Ⅵ) 経営改善計画					
◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 <input type="checkbox"/>					
※受理日 年 月 日					

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。